

1. 事業説明シート

(区分) **国補** ・ 県単

事業名	砂防事業 [火山砂防事業 (国補)]	事業箇所	富士吉田市大明見	地区名	平山沢 (ヒラヤマサワ)	事業主体	山梨県
------------	--------------------	-------------	----------	------------	--------------	-------------	-----

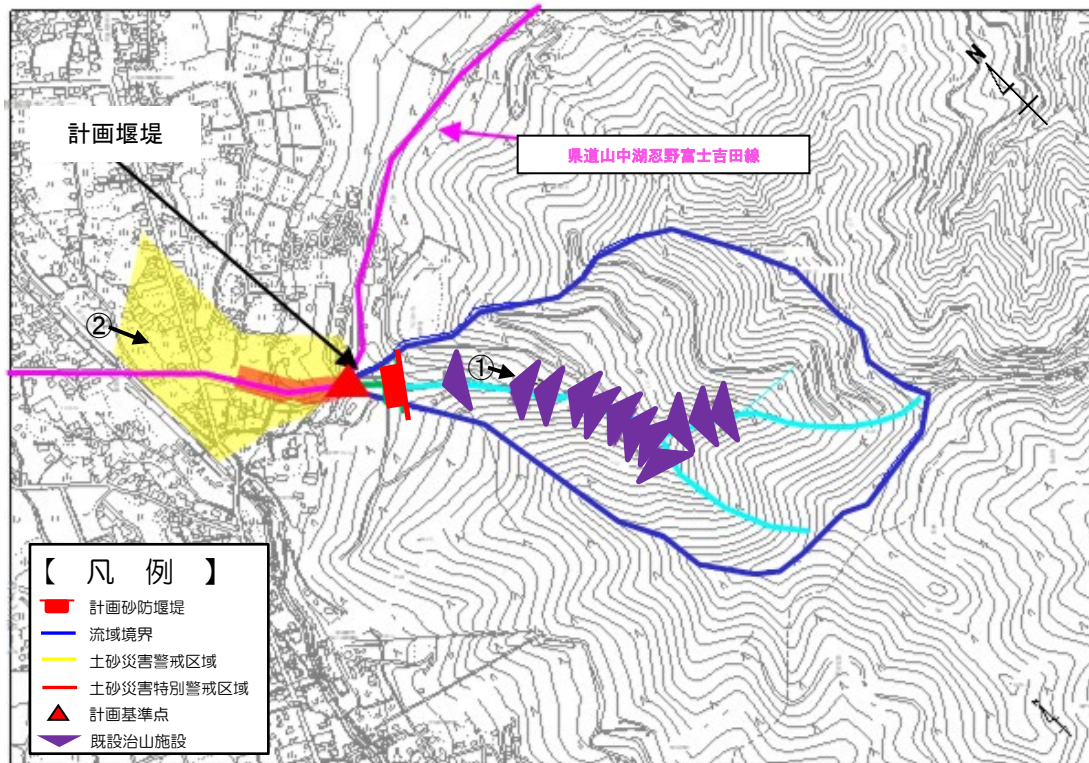
<p>(1) 事業の概要</p> <p>①課題・背景 平山沢は、相模川水系桂川に流入する流域面積0.42km²の土石流危険溪流である。地質は第四紀の火山噴出物からなっているため、露岩している箇所も多く、風化作用を受けやすいため、土砂の生産が盛んである。流域内の渓床には不安定土砂が多く堆積しており、下流域の住民に不安を与えている状態である。下流域には人家や事業所など多くの保全対象が密集しているため、周辺整備の地元要望が高い。</p> <p>②整備目標・効果</p> <p>□主要目標 ○土石流被害の防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害実績 無 ・土砂整備率 36.8% < 70%未済※ ・重要公共施設の有無 有 (県道) (保全対象 人家35戸、県道310m、市道810m) ※評価基準値 <p>□副次目標 ー</p> <p>□副次効果 ー</p> <p>(2) 整備内容</p> <p>①整備内容 砂防堰堤 1基 H=8.5m L=47.5m、溪流保全工 L=100m</p> <p>②着手年度 令和5年度 ③完成見込年度 令和14年度</p> <p>④総事業費 約470百万円 (国費259百万円(5.5/10)、県費211百万円(4.5/10))</p> <p>⑤年度別の整備内容 (事業費)</p> <table style="width:100%;"> <tr> <td>令和5年度</td> <td>詳細設計・用地測量</td> <td>30 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>用地取得・立木補償・砂防堰堤工事</td> <td>40 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>砂防堰堤工事</td> <td>50 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td>砂防堰堤工事</td> <td>50 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td>砂防堰堤工事</td> <td>50 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和10年度</td> <td>砂防堰堤工事</td> <td>50 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和11年度以降</td> <td>砂防堰堤工事+溪流保全工</td> <td>200 百万円</td> </tr> </table> <p>※記載内容は見込みであり、確定したものではない。</p> <p>⑥既整備内容・期間・事業費 既設治山堰堤 12基</p>	令和5年度	詳細設計・用地測量	30 百万円	令和6年度	用地取得・立木補償・砂防堰堤工事	40 百万円	令和7年度	砂防堰堤工事	50 百万円	令和8年度	砂防堰堤工事	50 百万円	令和9年度	砂防堰堤工事	50 百万円	令和10年度	砂防堰堤工事	50 百万円	令和11年度以降	砂防堰堤工事+溪流保全工	200 百万円	<p>(3) 事業の妥当性評価</p> <p style="text-align: right;">妥当 妥当でない</p> <p>①公共関与の妥当性 (行政が行うべき事業か) 砂防法第5条に基づいており、行政が行うことが妥当 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <p>②事業執行主体の妥当性 (県が行うべきか) 砂防法第6条に該当しないため、砂防管理者の県が行うことが妥当 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <p>③経済妥当性 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>総事業費</td> <td>470 百万円</td> <td>工期</td> <td>R5~R14</td> <td>基準年</td> <td>R4</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">経済効率性</td> <td>費用</td> <td>377 百万円</td> <td>便益</td> <td colspan="2">1,698 百万円</td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>377 百万円</td> <td>一般資産被害抑止</td> <td colspan="2">452 百万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>百万円</td> <td>人身被害抑止</td> <td colspan="2">74 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>公共土木施設等被害</td> <td colspan="2">46 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>その他※</td> <td colspan="2">1,126 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">B/C</td> <td></td> <td colspan="2">4.5</td> </tr> </table> <p>※その他は、応急対策(家計)、人的被害(精神的損失) 費用便益比 (B/C) は、国の採択基準1.0を超えている。</p> <p>④事業実施・規模の妥当性 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 流域の規模、地形、地質等から判断して最も効果的である</p> <p>⑤整備手法の有効性 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 地形・地質及び流域の状況から土石流対策として最も効果的かつ経済的な砂防施設計画とした</p> <p>⑥環境負荷等への配慮 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 掘削法面等に緑化等を施し、環境負荷に配慮</p> <p>⑦事業計画の熟度 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p>	総事業費	470 百万円	工期	R5~R14	基準年	R4	経済効率性	費用	377 百万円	便益	1,698 百万円		建設費	377 百万円	一般資産被害抑止	452 百万円		維持管理費	百万円	人身被害抑止	74 百万円				公共土木施設等被害	46 百万円					その他※	1,126 百万円			B/C			4.5	
令和5年度	詳細設計・用地測量	30 百万円																																																											
令和6年度	用地取得・立木補償・砂防堰堤工事	40 百万円																																																											
令和7年度	砂防堰堤工事	50 百万円																																																											
令和8年度	砂防堰堤工事	50 百万円																																																											
令和9年度	砂防堰堤工事	50 百万円																																																											
令和10年度	砂防堰堤工事	50 百万円																																																											
令和11年度以降	砂防堰堤工事+溪流保全工	200 百万円																																																											
総事業費	470 百万円	工期	R5~R14	基準年	R4																																																								
経済効率性	費用	377 百万円	便益	1,698 百万円																																																									
	建設費	377 百万円	一般資産被害抑止	452 百万円																																																									
	維持管理費	百万円	人身被害抑止	74 百万円																																																									
			公共土木施設等被害	46 百万円																																																									
			その他※	1,126 百万円																																																									
	B/C			4.5																																																									

総合評価	[貢献度ランク: a]
-------------	--------------------

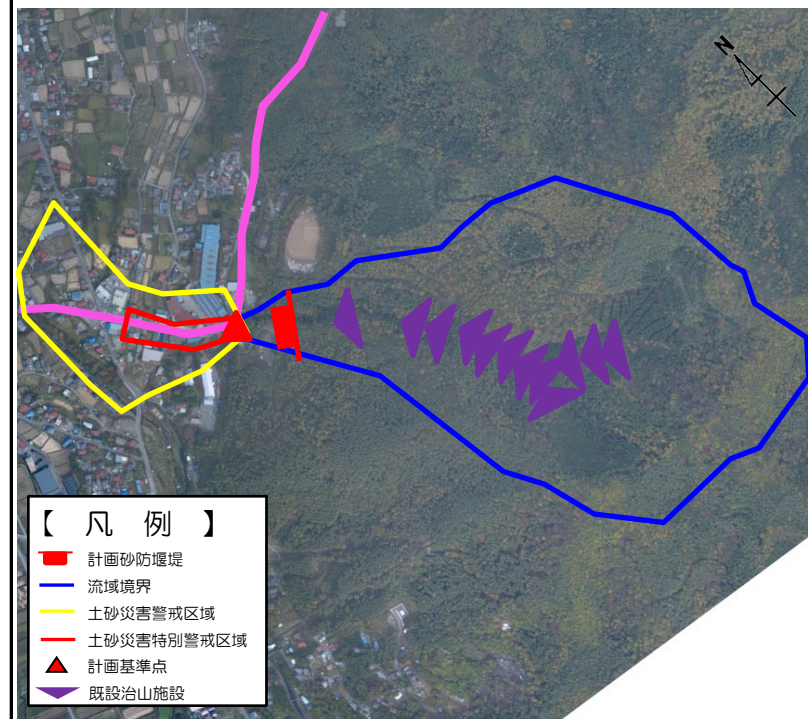
(4) 事業位置図等

2. 添付資料シート

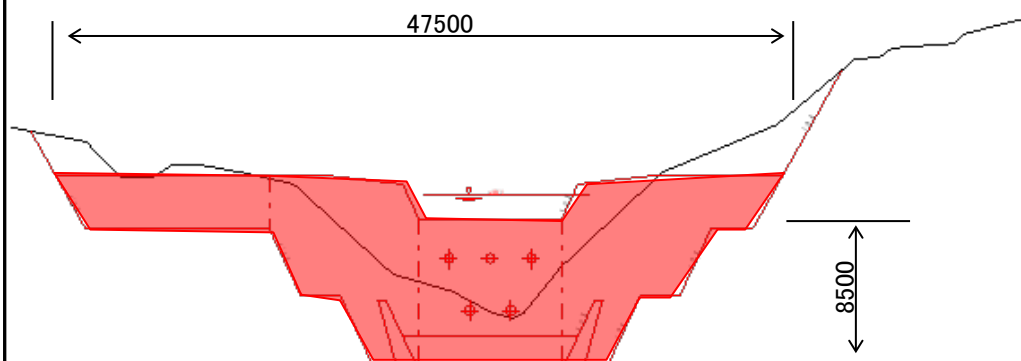
流域概要図



流域状況写真



正面図



荒廃状況写真①



保全対象写真②

